

オンライン  
講演

定員 150 名  
参加無料

2022 年

11/18

金

13:30 - 16:00

# 脱炭素時代における 地域の取り組みと 中小企業の可能性

## || プログラム ||

開会挨拶 13:30 - 13:40

機械振興協会 経済研究所 所長 林 良造

基調講演 13:40 - 14:05

わが国の再生可能エネルギー政策（仮題）

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部  
新エネルギー課長 能村 幸輝 氏

講演 1 14:05 - 14:30

ゼロカーボン社会に向けた飯田市の取り組み

飯田市 市民協働環境部 ゼロカーボンシティ推進課 副参事 田中 克己 氏

講演 2 14:30 - 14:55

飯田市企業の取り組み事例

おひさま進歩エネルギー株式会社 代表取締役社長 CEO 菅沼 利和 氏

講演 3 15:00 - 15:30

拡大する再エネ事業と機械産業の役割

ー 中小企業の小水力発電への参入可能性ー

松本大学 大学院 総合経営研究科 教授 兼村 智也 氏

パネルディスカッション 15:30 - 16:00

「脱炭素時代における地域の産業・雇用の活性化について」

パネリスト 飯田市ゼロカーボンシティ推進課 田中 克己 氏

おひさま進歩エネルギー（株）代表取締役 菅沼 利和 氏

松本大学大学院 総合経営研究科 教授 兼村 智也 氏

モデレーター 機械振興協会 経済研究所 所長代理 北嶋 守

閉会の辞 16:00

機械振興協会 事務局長 鶴岡 正道

総司会 機械振興協会 事務局長 鶴岡 正道

運営スタッフ 機械振興協会 事務局・日本機械工業連合会

2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)、すなわち、SDGs では、17 のゴールと 169 のターゲット、232 の指標が示されており、国際社会は 2030 年までにこの目標を達成するための取り組みが必要となっています。そのため地方自治体では、地域社会の脱炭素化に向けた様々な取り組みが開始されています。

一方、中小企業と SDGs の関係では、SDGs 達成のための政策対象である側面と中小企業自身が SDGs 達成の重要な担い手である側面との両面から捉えることができます。例えば、全国の中小企業支援機関や地銀等では、既に機械関連中小企業を含む企業の SDGs 達成に関する支援が開始されており、環境省による中小企業向けのハンドブックも公開されています。また、自治体等の助成金を活用して再エネや省エネに対応した製品開発やサービスを展開する中小企業も登場してきています。

そこで、今回は、地域社会の脱炭素化に積極的に取り組んでおられる長野県飯田市のご後援を頂き、脱炭素時代における地域の取り組みと中小企業の可能性に関する講演会をオンラインで開催致します。

## || お申込み方法 ||

お申込みは、QR コードのお申込みフォームより、11 月 14 日（月）までにお申込み下さい。

( <https://forms.gle/MPac4CqK5TDdFW6q8> )

なお、ご提供頂く個人情報は、当協会セミナー、講演会及び展示会関連等以外に使用致しません。  
WEB 会議中の画面録画や録画した映像の転載は禁止させて頂きます。

